

報道関係者各位

2023年7月18日

株式会社ライドオンエクスプレスホールディングス

宅配寿司「銀のさら」運営のライドオンエクスプレス 魚粉を一切使用しない餌で育成した完全養殖“サステナブル真鯛”の 成長産業化事業に参画、国内販売促進や商品開発の役割を担う

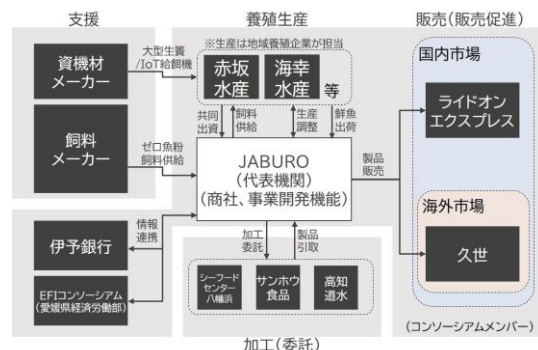
株式会社ライドオンエクスプレスホールディングス（本社：東京都港区、代表取締役社長：江見 朗）のグループ企業である株式会社ライドオンエクスプレス（以下：当社）は、愛媛県西予市三瓶地区の真鯛養殖企業 3 社が出資した株式会社 JABURO（以下、JABURO）を主体とした、「養殖業シナジービジネス創出事業」において、魚粉を一切使用しない完全養殖真鯛“サステナブル真鯛”の国内販売促進・商品開発を担う企業として、参画いたします。



■ サステナブルな養殖真鯛を成長産業化させる新事業へ参画

本事業は、愛媛県西予市三瓶地区の真鯛養殖企業 3 社が出資した JABURO が主体となり、魚粉を一切使用せず植物性タンパク質を原料とした餌で育成した完全養殖真鯛“サステナブル真鯛”の生産・販売を通じて、販路拡大や地域ブランド化、雇用創出等のシナジー効果を発揮し、真鯛養殖の成長産業化を共創する取り組みを行うものです。

当社は、本事業において、国内での“サステナブル真鯛”の販売促進や、新商品の開発を行って参ります。



■ 地方の地域活性化貢献と、地域養殖業の未来を作る

愛媛県西予市は、愛媛県の南予地域に位置し、高齢化率が 45.5%という超少子高齢化が進む自治体です。西予市沿岸部（特に三瓶地区）は、宇和海に面した良漁場で真鯛などの養殖が盛んですが、県内の漁獲量に占める割合は未だ低く、経営体数も少ない状況です。

さらに、国内市場の縮小や飼料価格高騰等の影響もあり、これらに対抗するため、地区全体の動きを活発化させ、地域内で協業し共に取り組みを行うことで、高度水産人材の育成や、地域活性化への貢献を目指しています。

また、本事業によって、持続可能な魚の生産・安定供給、養殖を中心とした「価値の連鎖反応」による収益構造を実現させ、地域養殖業の未来をつくる一助となることを目指します。



■ 完全養殖の“サステナブル真鯛”事業の可能性と課題

JABURO を立ち上げた 1 社、赤坂水産有限会社では、餌に魚粉を使用しない完全養殖の“サステナブル真鯛”（同社では『白寿真鯛 0』と呼称）の生産を行っており、他企業には無い初めての取組みとして、自然食や高級志向市場から非常に高い支持を受けています。“サステナブル真鯛”は、魚の臭みを感じさせないあっさりとした味わいと、魚粉の代わりに餌に使用している白ごま等の効果による透き通った身が特徴の養殖真鯛です。



真鯛養殖は、近年の飼料原料や養殖資材の高騰により、現代の生産効率では従来のような供給体制を保つことが難しい状況になりつつあります。

本事業では、生産を養殖企業 3 社で協業することにより、生産技術や販売効率を上げることが可能となり、さらに効率的に給餌が行なえる IoT 給餌機や、真鯛養殖の効率性が高い大型生簀（いけす）などの先進技術を導入することで、適切な安定養殖を見込んでいます。また、冷凍加工での販売にすることで、季節性に左右されない通年商材となり、かつフードロス対策になるため、さらなる収益拡大を見据えています。

■ 当社が行う本事業における役割

・“サステナブル真鯛”の国内販売

➡全国の宅配寿司「銀のさら」／宅配御膳「釜寅」において、本事業の“サステナブル真鯛”を活用する

・新商品の開発

➡特殊凍結機の導入を検討し、“サステナブル真鯛”を活用した、新たな商品展開を模索する

当社では、宅配寿司「銀のさら」をはじめとした店舗を全国でチェーン展開しており、大量に原材料の仕入れが必要となる場合においては、クオリティとコストの安定が見込める養殖業者との取り組みは、漁獲場やその時期の季節などにより生産のクオリティが異なる天然魚よりも安定した品質で供給できるというメリットがあると考えています。

■ 水産資源の大切さを知っている「銀のさら」だから！海への恩返し

宅配寿司「銀のさら」を運営する当社では、日頃より海から多くの天然資源を頂き、お客様へお届けしています。

世界的に増加する水産物への需要や、年々増え続ける 1 人あたりの水産物の消費量の増加から海の資源が減り続けていることを危惧していると同時に、海への感謝の気持ちのもと、昨年 2022 年 4 月に、同 WEB 限定販売商品である「いま！これ！勝負ネタ」として“サステナブル真鯛”『白寿真鯛 0』の販売を実施いたしました。

それにより、完全養殖真鯛を使うことで「魚（餌である魚粉に使用）を減らさずに魚を作る」ことの重要性、また、本事業での社会的意義、未来の海を守るためにできることを今から実施する必要性を実感しました。

当社では、今後もこのような社会的意義のある養殖魚を取扱い、日本の養殖魚の発展を支援し、全国のお客様にその価値を広げてまいります。



“サステナブル真鯛”『白寿真鯛 0』

【プロジェクト概要】

愛媛県西予市三瓶地区の真鯛養殖企業 3 社が出資した JABURO 社を主体として、養殖・販売等の企業がコンソーシアムを組み、魚粉を一切使用せず、植物性タンパク質を原料とした餌で育成した、完全養殖真鯛（サステナブル真鯛）の生産・販売を通じて、販路拡大や地域ブランド化、雇用創出等のシナジー効果を発揮し、真鯛養殖の成長産業化を共創するものです。

- 社名 : 株式会社 JABURO
- 設立 : 2022 年 11 月 24 日
- 本店所在地 : 〒796-0902 愛媛県西予市三瓶町長早 4 番耕地 140 番地
- 代表者 : 代表取締役 赤坂 竜太郎
- 発起人 : 米木千代司／赤坂竜太郎 等
- 資本金 : 9,900 千円
- 事業内容 : 魚介類、水産物の養殖、加工及び販売／水産物の卸し販売
餌料、飼料の販売／養殖のコンサルティング業務／水産用の資材の販売／水産物の輸入及び輸出

【株式会社ライドオンエクスプレス 概要】

- 法人名 : 株式会社ライドオンエクスプレス
- 代表 : 代表取締役社長 江見 朗
- 所在地 : 〒108-6317 東京都港区三田 3-5-27 住友不動産三田ツインビル西館 17 階
- 電話 : 03-5444-3850
- 設立 : 2017 年 10 月
- 事業内容 : フードデリバリー事業の運営及びフランチャイズチェーン店の加盟募集・指導業務

【株式会社ライドオンエクスプレスホールディングス 概要】

- 法人名 : 株式会社ライドオンエクスプレスホールディングス
- 代表者 : 代表取締役社長 江見 朗
- 所在地 : 〒108-6317 東京都港区三田 3-5-27 住友不動産三田ツインビル西館 17 階
- 設立 : 2001 年 7 月
- 電話 : 03-5444-3850
- 事業内容 : フードデリバリーチェーンの経営管理業務
- ホームページ : <http://www.rideonexpresshd.co.jp/>

本リリースに関するお問合せ

株式会社ライドオンエクスプレスホールディングス 広報

担当 : 小坂 (携帯 080-7739-7129)

TEL : 03-5444-3850 FAX : 03-5444-3616

e-mail : koho@r-rideon.jp